

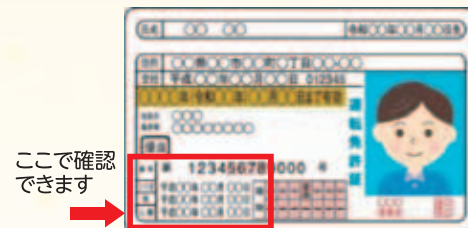


優良運転者表彰を希望される皆様へ

交通安全協会に加入し永年安全運転に努められている方は、一定の条件の下、希望者からの申請により、三重県知事、三重県警察本部長、交通安全協会会長連名の優良運転者表彰(30年、40年、50年)を受けていただくことができます。手続きには申請書類が必要となります。

*ご自身が来年(令和9年)の表彰対象者であることの確認は、イラストのとおり【免許証】の取得年月日で確認できます。マイナ免許証のみの方はカードの券面では確認できませんので、一度各地区交通安全協会までご連絡ください。

	二・小・原・他(取得年月日)
30年以上	H3.1.1～H8.12.31
40年以上	S56.1.1～S61.12.31
50年以上	S51.12.31以前の取得者



*希望者からの自己申告制となっております。協会からの案内はございませんので、ご注意ください。

*表彰を希望される方は、お住まいの地区交通安全協会までご連絡ください。

申し込み期限 令和8年12月28日

注:申請には一定期間の無事故、無違反を証明する書類(有料)が必要となります。

詳しくはこちらの2次元コードから→



北から南から

交通安全協会は、ドライバーの皆様へ代わり、県内での交通事故を減らすための諸活動を行っています。

優良運転者表彰
おめでとうございます



名張地区
《優良運転者表彰授与式》

ながら運転
危ないです!



伊賀地区
《死亡事故多発警報に
伴う啓発活動》

交通ルール、しっかり覚えてね



交通安全アドバイザーも伊賀・
名張地区にて教室活動実施!

すとおぴーの交通安全クイズ 盛夏号の答え

Q1 × (本年4月から始まった自転車の交通反則制度(青切符処理)の対象年齢は、**18歳**である)→**16歳以上**が正解です。

Q2 × (歩道を自転車で通行できる年齢は13歳以下と**65歳以上**である。)→**70歳以上**が正解です。

Q3 × (自転車乗用中の事故で一番多い年齢は**14歳**です)→**16歳**が正解です。

簡単なようで間違いやすい問題です。自転車利用の際は気を付けてくださいね

クイズの出題は次号
です。楽しみに♪



私の名前はすとおぴーです。三重県交通安全協会のマスコットです。覚えてね!



(一財)三重県交通安全協会

交通安全みえ

2026 / 仲秋号
No.248

発行所

(一財)三重県交通安全協会 三重県交通安全活動推進センター(三重県公安委員会指定)
〒514-0819 津市高茶屋4丁目48番8号 三重中央自動車学校3F TEL 059-253-7744 URL <http://www.mie-ankyo.com/>



危険!!その「ながらスマホ」!



携帯電話を持って通話する



スマホの画面を注視する



カーナビの画面を注視する

今年発生した高速道路上での大型トラックによる追突事故では、子ども3人を含む6人が亡くなりました。追突したトラックの運転手は事故当時、スマートフォンを操作していたことが分かっています。「ながらスマホ」という軽率な行為が、一瞬にして尊い命を奪ったのです。

警察庁の統計では、携帯電話等使用による死亡・重傷事故件数は、近年増加傾向にあり、その比率は**携帯電話等使用なしと比較して**

3.4倍にもものぼるそうです。また携帯電話等使用による死亡・重傷事故の人的要因は**前方不注意が約9割**を占めていることもわかりました。

「ながらスマホ」は、画面や通話に意識が集中してしまい、周囲の危険を発見することができません。事故を起こしてからでは遅いのです。悪質で危険な「ながらスマホ」は絶対にやめましょう。



あなたは2秒間目を閉じて運転できますか?

右の表は、自動車が2秒間に進む距離を示したものです。**時速60キロで走行した場合、約33m**進みます。**時速100キロでは約54m**です。まさにあっという間に進む距離です。一般道で前を人が横断していたら、高速道路上で前の車が渋滞で止まっていたら……考えただけでも恐ろしくなります。

「ながらスマホ」は、目を閉じて運転しているのと同じ変わりありません。一瞬にして自分だけでなく他人の命を奪ってしまうかもしれない悪質・危険な行為です。「ながらスマホ」さえしていなければ……と後悔する前に、あなたは、大丈夫ですか!

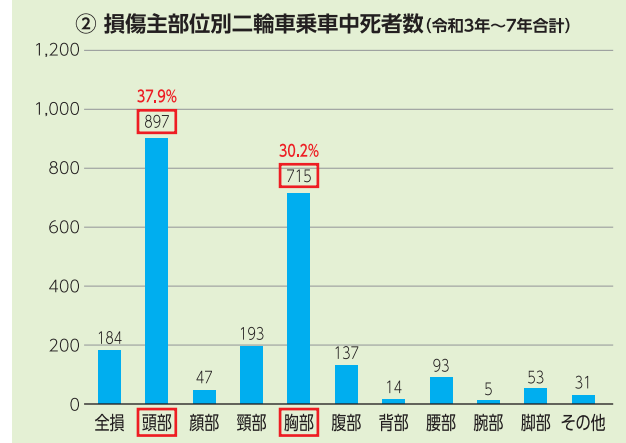
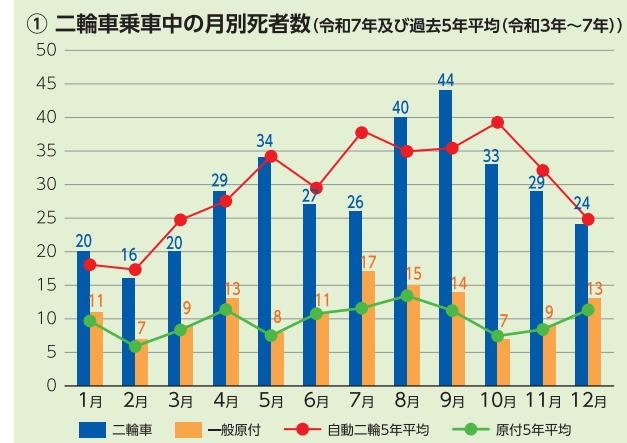
	自動車が2秒間に進む距離											※警察庁 H17
	0	10	20	30	40	50	60					
30km/h								約16.7m				
60km/h								約33.3m				
100km/h								約54m				

交通安全協会の活動は、会員の皆様からのご支援・ご協力により支えられています。



猛暑も一息、これからツーリングに絶好の季節になります。青空の下、愛車で季節を感じながらのツーリングは、最高に気持ちのいいものです。

しかし、バイク事故が全体的に増えるのもこの時期からです。バイクの特性を改めて知っていただき、ツーリングに拘らず、日常から安全な運転を心掛けてください。



①の二輪車乗車中の月別死者数のうち、自動二輪については気候のよくなるこれからの時期が多くなっています。

②の損傷部位別死者数では、頭部と胸部が突出しています。事故にあった時、身体に直接ダメージを受けるため、ヘルメットの正しい着用と胸部を守るプロテクターが欠かせないことがわかります。また二輪車は機動力が高く軽快である反面安定性に欠け、車体が小さいため周囲が気づきにくいという特性があります。このため、交差点での右折時や直進時のいわゆる「右直事故」や、スピード超過による単独事故が多く発生しています。③に示したように5つのリスクがあることを忘れず運転してください。

③バイク事故 5つのリスク

- 死角に入りやすい車体
- すり抜け運転
- 視野が狭い
- 不適切な装備
- スピードの超過

シニアライダーの皆さん!

40～59歳までの死者数の全年齢層に占める割合が平成18年と比較して倍増(20%→40%)していることがわかりました。気を付けてツーリングを楽しんでください。



秋の全国交通安全運動 9月21日(月)～9月30日(水)

～ 運動の重点 ～

- 歩行者の安全確保と反射材用品の着用促進
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と飲酒運転や「ながらスマホ」の根絶
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルール理解・遵守の徹底



第57回交通安全子ども自転車三重県大会

於:令和8年6月13日(土) 津市芸濃総合文化センター内アリーナ



県内各地から17チーム78人の参加を得て、団体、個人の部で学科と実技を競いました。子どもたちは、学校行事やクラブ活動の合間を縫って練習に取り組み、本番に臨みました。



緊張の待機席



大会の様子



信号の通行方法

三重県大会結果

団体の部

優勝

津市立一志東小学校 A

2位

津市立一志東小学校 B

3位

大紀町立七保小学校

障害物のポイント

自転車大会に出場された皆さんは、自転車のルールや安全な乗り方をしっかり学びました。今回優勝した一志東小学校のみなさんが、津南警察署小学生自転車交通安全リーダーに指定されるなど、今回学んだことを活かし、学校や地域におけるリーダーとして、率先して安全な自転車の利用に努めてくれることを期待しています!

本大会は、JA共済三重県本部様の協賛を受け、また大会の趣旨にご賛同いただいた企業様の協力をいただきました。大会開催にあたり御協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

こども自転車全国大会 出場報告

第58回交通安全こども自転車全国大会が、令和8年8月10日(月)東京ビッグサイトにおいて開催されました。三重県代表として、県大会(6月13日実施)で優勝した津市立一志東小学校が出場しました。一志東小チームの結果は28位!健闘しました!



練習風景

優勝 埼玉県 2位 静岡県 3位 福岡県

☆全国42都道府県から168名の選手が参加。全国大会では、学科テスト、安全走行に加え技能走行により競技が行われました。